

公益社団法人京都府介護支援専門員会
会員 各位

主催:株式会社日本総合研究所
共同開催:公益社団法人京都府介護支援専門員会

令和2年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業」
【ケアマネジメント標準化手法に関する実証(研修会)へのご協力のお願い】

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊社では現在、令和2年度厚生労働省老人保健健康増進等事業の補助を受けて、「適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業」を実施しております。本調査研究では、ケアマネジメントの実践を通じて蓄積された実践知を分析し、一定の条件に対して検討すべき支援内容の体系化をめざしたケアマネジメント標準化手法の策定を検討しております。

このたび、ワーキング・グループで検討を進めて参りました「ケアマネジメント標準化手法に関する項目シート(仮称)」が妥当であり、かつ現場で活用しやすいものとなるよう、現場での実践経験をお持ちのケアマネジャーのみなさまよりご意見を賜りたく、下記の通り「ケアマネジメント標準化手法に関する実証(研修会)」を実施いたします。

つきましては趣旨をご理解の上、実証(研修会)へのご協力をいただきたく存じます。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご高配のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|--------------------|--|
| 1. 研修会名 | ケアマネジメント標準化手法に関する実証(研修会) |
| 2. 主催者 | 株式会社 日本総合研究所 |
| 共同開催者 | 公益社団法人京都府介護支援専門員会 |
| 3. 実施日時
(オンライン) | 第一回 令和2年11月13日(金) 18時30分～20時30分 対象事例:認知症
第二回 令和2年11月23日(祝・月) 10時00分～12時00分 対象事例:認知症
第三回 令和2年11月23日(祝・月) 13時30分～15時30分 対象事例:認知症
第四回 令和2年12月3日(木) 18時30分～20時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
第五回 令和2年12月12日(土) 10時00分～12時00分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
第六回 令和2年12月12日(土) 13時30分～15時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
第七回 令和2年12月26日(土) 10時00分～12時00分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
第八回 令和2年12月26日(土) 13時30分～15時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 |
| 4. 場所 | 協会会員の所属する事業所 (あるいは協会が指定する会議室) |
| 5. 受講対象者 | 公益社団法人京都府介護支援専門員会 会員 |
| 6. 内容 | 「ケアマネジメント標準化手法に関する実証(研修会)」 |
| ※詳細は別紙をご参照ください | 対象事例:「認知症」、「誤嚥性肺炎の予防」
※「認知症」と「誤嚥性肺炎の予防」の両方に参加することも可能です。
※また、持参する事例が異なれば同一の研修会に複数回参加いただくことも可能です。 |

【本調査研究事務局 連絡先】(株)日本総合研究所 創発戦略センター (担当)辻本 TEL:03-6833-8761
【京都府介護支援専門員会 連絡先】公益社団法人京都府介護支援専門員会 事務局 FAX:075-254-3971

FAX : 075-254-3971

京都府介護支援専門員会 事務局

(申込書)

【ケアマネジメント標準化手法に関する実証（研修）会】

申し込み期限：10月16日（金）

本研修会では、ご持参いただいた事例を用いた個人ワークの時間を設けているため、ご参加を希望する回の事例（「認知症」/「誤嚥性肺炎の予防」）を有する利用者の事例を持参していただける方にご参加をお願いいたします。

「認知症」と「誤嚥性肺炎の予防」の両方に参加することも可能です。また、複数事例をお持ちの方は、同一の研修会に複数回参加いただくことも可能です。

事業所毎に人数をお取りまとめの上、お申込みをお願い致します。

連絡先	事業所名	
	住所	〒
	電話	
	FAX	
	代表 申込者名	
	代表者 メール	

次頁に続く （次頁も含め計2枚送信してください。）

【参加希望日時、参加者氏名】

開催日時	参加者氏名	参加人数 (名)
【第一回】 対象事例:認知症 令和2年11月13日(金) 18時30分～20時30分		
【第二回】 対象事例:認知症 令和2年11月23日(祝・月) 10時00分～12時00分		
【第三回】 対象事例:認知症 令和2年11月23日(祝・月) 13時30分～15時30分		
【第四回】 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 令和2年12月3日(木) 18時30分～20時30分		
【第五回】 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 令和2年12月12日(土) 10時00分～12時00分		
【第六回】 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 令和2年12月12日(土) 13時30分～15時30分		
【第七回】 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 令和2年12月26日(土) 10時00分～12時00分		
【第八回】 対象事例:誤嚥性肺炎の予防 令和2年12月26日(土) 13時30分～15時30分		

※ 準備の関係上、**10月16日(金)**までにご返信ください。

不参加の方はFAXによる返信は不要です。

※ FAXでのお申込みは24時間受け付けています。

【お問い合わせ】公益社団法人 京都府介護支援専門員会 事務局

〒604-0874

京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 京都府立総合社会福祉会館（ハートピア京都）7F

TEL : 075-254-3970 FAX:075-254-3971 Mail : cm7504@kyotocm.jp

(別紙1)

ケアマネジメント標準化手法に関する実証(研修会)

開催要領

令和2年10月

1. 目的

令和2年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業」では、令和元年度に作成した誤嚥性肺炎の予防に関するケアマネジメント標準化手法【検討案】の活用による効果の検証に取り組んでいます。

現場で実践経験をもつ介護支援専門員の方に実際に利用して頂いてご意見を賜ることで、ケアマネジメント標準化手法について、より精度の高いものへと改善を図ります。

2. 受講対象者

公益社団法人京都府介護支援専門員会 会員

3. 開催日時・場所・方法

(1) 開催日時(オンライン)

- 第一回 令和2年11月13日(金) 18時30分～20時30分 対象事例:認知症
- 第二回 令和2年11月23日(祝・月) 10時00分～12時00分 対象事例:認知症
- 第三回 令和2年11月23日(祝・月) 13時30分～15時30分 対象事例:認知症
- 第四回 令和2年12月3日(木) 18時30分～20時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
- 第五回 令和2年12月12日(土) 10時00分～12時00分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
- 第六回 令和2年12月12日(土) 13時30分～15時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
- 第七回 令和2年12月26日(土) 10時00分～12時00分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防
- 第八回 令和2年12月26日(土) 13時30分～15時30分 対象事例:誤嚥性肺炎の予防

(2) 参加場所

各事業所

(3) 実施方法

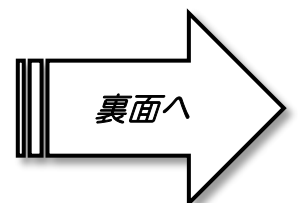
ZOOM(オンライン会議システム)を用いて、オンライン研修を実施いたします。

ご希望する参加日程に、各事業所から以下のいずれかの方法にて参加してください。

- ①事業所で**参加者全員が1つの端末にて**会議に接続する。(スクリーンなどへの投影を視聴)
- ②事業所で**各自がそれぞれの端末にて**会議に接続する。

※オンライン会議システムの利用に伴い、システムへの事前接続テストも実施いたします。

事前接続テストの具体的な方法や手順は、申し込み後にご案内いたします。



4. 研修内容

「ケアマネジメント標準化手法(誤嚥性肺炎の予防)に関する研修会」

- ・「ケアマネジメント標準化」の意味
- ・「基本ケア」標準化の概説
- ・「疾患別」標準化の概説(※実施回の対象事例に応じて「認知症」/「誤嚥性肺炎の予防」を説明)
- ・事例に基づく活用と気づきの確認

5. 申込期限・方法

令和2年10月16日(金)までに、別紙申込書をFAXしてください。

⇒ FAX 075-254-3971 (京都府介護支援専門員会 事務局)

6. 当日の書類

本研修会では、当日用意いただいた事例をもとにした演習(個人ワーク)を行います。

そのため、ご参加を希望される回の対象事例(「認知症」、「誤嚥性肺炎の予防」)をご用意ください。

<書類の要件>

担当するケースのうち、ご参加を希望される回(「認知症」、「誤嚥性肺炎の予防」)の利用者【1事例】の
次の書類

- ①アセスメントシート (必須)
- ②ケアプラン1・2・3表 (必須)
- ③担当者会議の要点 (任意)
- ④直近3ヵ月のモニタリングシート (任意)

※他の複数の疾患等をお持ちの利用者でも構いません。

※上記書類を他の受講者と共有することはありません。利用者に関する書類の提出の必要はありません。

※事業所外で研修を受講される場合は、研修で事例を使用することを、管理者に予め了解を得て下さい。

※事業所外で研修を受講される場合は、上記書類の個人情報 は全てマスキングし、研修終了後は必ず各自で事業所に持ち帰って下さい。

7. 参加者アンケートへのご協力をお願い

本研修会にご参加いただいた介護支援専門員の皆様には、研修プログラムおよび標準化手法に関するご感想やご意見をアンケートにてお伺いしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

みなさまの現場の経験を活かしたご意見を、今後の標準化手法の検討に役立ててまいります。

以上